

北海道石狩市 / 厚田公園展望台での取り組み ～ ishikariあいロードプロジェクト～

2008年08月 石狩市企画経済部商工労働観光課

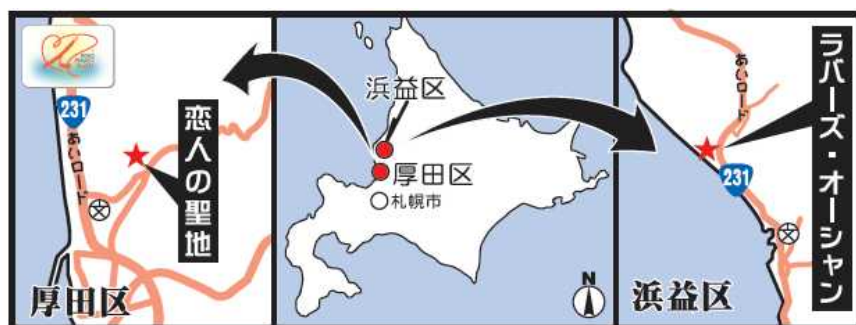
■ 石狩市概要

札幌市の北側に隣接し、日本海に面する夕日が美しい海岸線や、北の大河「石狩川」や暑寒別天売焼尻国定公園を有する、自然豊かなまちであるとともに、札幌圏の物流拠点、石狩湾新港を有し、都市と雄大な自然が共生しているまちです。2005年10月に旧厚田村、旧浜益村と合併し、面積が約6倍に広がり、魅力的な観光資源が増加しました。

人口：
61,344人(2008年7月末現在)

総面積：
721.86平方キロ。東西に28.88キロ、南北67.044キロに広がっています。西側一帯は石狩湾に接しています。

石狩市市章：
石狩市の石狩の頭文字「i」を型どりながら、同時に市民と、その連帯、伸びゆく未来を指さす手を表します。また、全体では木、花、太陽を表現し、さらに石狩川と広がりゆく街を表現しています。

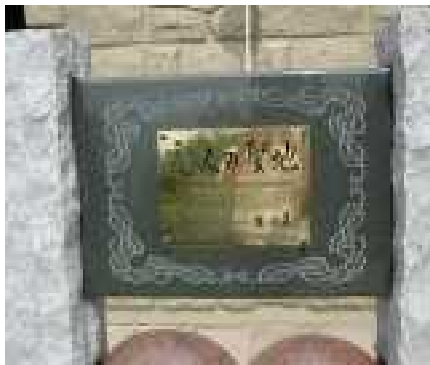


厚田公園展望台までのアクセス (駐車場からは徒歩、約400mの上り坂)	【自家用車】JR札幌駅から車で約1時間10分。(札幌方面から国道231号線を留萌方面へ進み右手) 【バス】「中央バス札幌ターミナル(JR札幌駅から徒歩10分)」から中央バス(札幌線、札幌線)で「厚田支所」下車、徒歩10分。所要時間約1時間30分。
ラブズ・オーシャンまでのアクセス	【自家用車】JR札幌駅から車で約1時間45分。(札幌方面から国道231号線を留萌方面へ進み左手) 【バス】「中央バス札幌ターミナル」から中央バス(札幌線、日本海もい号)で「浜益」下車、徒歩10分。所要時間2時間15分。

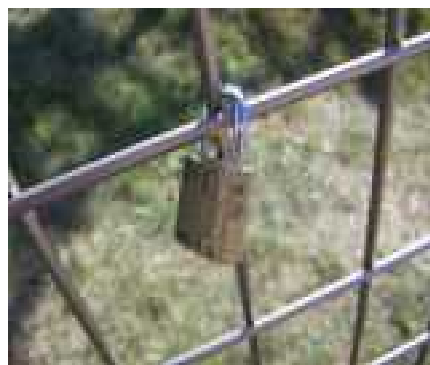
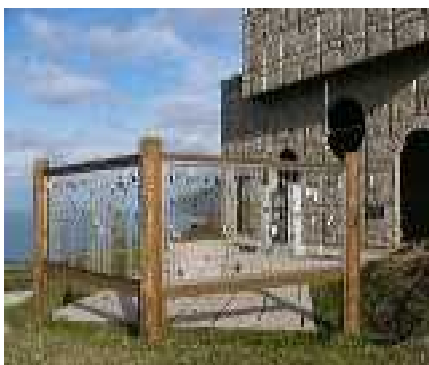
- ・2006年4月14日 北海道新聞で候補地募集の記事掲載
- ・2006年6月14日 候補地選定申請(申請者:社団法人石狩観光協会)
- ・2006年7月 1日 選定決定(北海道第1号として)
- ・2006年8月31日 除幕式
3団体から市へベル、モニュメント、フェンスが寄贈される



ベル / 石狩ライオンズクラブ



モニュメント / 有限会社 三愛



フェンス / サンクチュアリプロジェクト
(市民有志30数名による団体)

・2006年4月～ 地元地ビールメーカー、(株)日本地麦酒工房による
ピンク発泡酒の開発

同市にある藤女子大学と連携し、現役女子大生の感覚を生かした新商品、『Cana Story』を開発。
恋人の聖地でネーミング、ラベル、味の決定を行い、まさにこの地で新商品が誕生したというコンセプト。
商品と観光地の価値が相乗効果で高まるよう、産学官が一体となって地域振興に取り組んでいる。



↑ 新商品、『Cana Story』
2006年12月10日から販売開始



↑ 2006年12月9日
製作発表レセプション

← 2006年10月13日
最終試飲会

・2006年9月～ 「ありすcafé」によるハート型陶器の販売



← 地元厚田の土を使った陶芸作品のお店
所在地: 厚田区望来

・2006年9月～ 「カントリーキッチン アン」によるカップルメニューの提供



← 地元厚田の食材にこだわったメニュー
器は上記「ありすcafé」のものを使用
所在地: 厚田区厚田

・2006年10月～ 石狩北商工会による「ラヴァーズプレート」の開発



- ←
- ・プラスチック製
- ・ワイヤーでフェンスに取り付け可能
- ・白の部分にはペンで名前などを書き込むことができる
- ・2007年4月、販売開始

・2006年10月4日 プロ野球北海道日本ハムファイターズの人気マスコットキャラクター「B・B」が訪問



←
訪問後、10月26日、見事チームは
44年ぶりに日本一に！

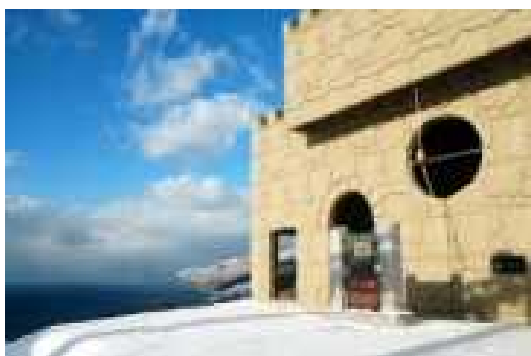
・2006年12月 石狩市出身アーティスト「Let's」によるテーマソングの発表



曲名：「Endless Love Story」
永遠の愛をテーマにしたラブソ
ング(バラード)

←
12月7日、石狩市役所訪問
田岡市長と記念撮影

・2006年12月23日 「キャンドルライトアップ作戦」



←
クリスマスイベントとして、石狩北商工会
を中心としたキャンドル実行委員会によ
り、展望台頂上までの道を、家庭で生じ
る天ぷら油などの廃油から作る手作り
のキャンドルで暖かく灯しました。

- ・2006年12月 スノーシューの貸し出しスタート
北海道ならではの「スノーシュートレッキングデート」



(社)石狩観光協会が、スノーシュー(長靴付き)、防寒着(手袋付き)をレンタル開始

【利用料金(男女ペア1組の料金)】

スノーシュー(長靴付き)	1,000 円
防寒着(手袋付き)	1,000 円
スノーシュー+防寒着	1,500 円

- ・2007年3月 市が「石狩市観光振興計画」を策定
「恋人の聖地プロジェクト」を重点プロジェクトに位置付け

■展開事業

○ishikari あいロードプロジェクト

厚田公園展望台をプロジェクトの象徴として、若い恋人たちをターゲットに、「i」(市名の頭文字)、「あい風」(厚田区で古くから言われる、幸せを運ぶ海からの風)、「愛冠(あいかっぷ)岬」(浜益区昆砂別の海岸にある岬)の3つの「あい」を基に、「オール石狩」で「あい」あふれる魅力的なおもてなしメニューを多数提供するというもの。

実施方法：・おもてなし可能な施設・店舗の積極的な紹介(チラシ、ホームページ、メディアへの情報発信など)
・グッズ販売体制の整備

○誘客イベントの開催

内容：ishikari あいロードプロジェクトと連携し、各種誘客イベントを展開。

- 【例】 <夏期> 既存イベントに合わせた集客イベントの実施
- <冬期> クリスマスイベント、キャンドルナイトなど



【ロゴの意味】

あいロードプロジェクトの象徴となる「愛」をハートで表現し、ishikariの3つのi「いしかり」、「あい風」、「愛冠」の頭文字のiを石狩から浜益までを結ぶ国道231号に見立てています。iの字を筆記体で表現することで、同プロジェクトの主役である人や本市と隣接する増毛、滝川、当別などと連携し、広域観光圏の形成を目指すことを表しています。また、背景に黄色く輝く円は、太陽、そしてその下に大きく広がる青色のグラデーションは、石狩川が織り成す青、水色、エメラルドグリーンなどに輝く七色の海「石狩湾ブルー」を表し、太陽と海が重なり合うことで、夕陽がきれいな石狩を表しています。

↑ ishikariあいロードプロジェクト ロゴ

・2007年4月1日 コミュニティFMラジオサテライト局が開局



←
「石狩市観光振興計画」の重点プログラム「ishikari あいロードプロジェクト」の趣旨に賛同した有限会社エアーワークスが事業展開。
平成20年2月からは、(株)エス・プロデュースが運営。名称は「石狩iラジオ」から「あいらじ」に変更



←
札幌市東区のコミュニティFM「さっぽろ村ラジオ」(FM81.3MHz)のサテライトスタジオとして、毎週5番組を石狩から発信。

【主な番組】
・市観光担当職員と藤女子大学の学生が、厚田公園展望台の魅力进行PRするとともに、あいロード(国道231号)沿線の飲食店や観光スポットを取材し、情報発信する「iロードマスター」。
・恋人の聖地(厚田公園展望台)のテーマソングを歌う女性二人組ユニット「Let's」がパーソナリティーを務め、石狩情報満載の「Let's GO ishikari」

ラジオに連動したフリーペーパー「あいまが」も発行。

・2007年4月24日 藤女子大学との「観光資源見学会」の開催



←
ishikariあいロードプロジェクト、本格始動。

地元女子大生の若い発想を活かした観光地づくりを目指し、花壇づくりや新たなモニュメント設置場所などについての企画立案を行う。

・2007年6月3日 プロポーズの日イベント



石狩が缶詰発祥の地であることにちなんで、展望台を訪れたカップルに二人のオリジナルの缶詰づくり体験のサービスを提供。南京錠の鍵など二人の思い出の品を缶に閉じ込めることができる。スタッフが当日撮影する二人の記念写真がラベルになる。

石狩市在住のカップルからプライベートなプロポーズ兼人前(結婚)式開催の申出があり、同日、展望台頂上を二人のために開放した。この地での第1号の結婚式となった。



- ・2007年5月31日 市、観光協会、民間事業者が連携し、厚田公園展望台の下にハート型の花壇を製作。



←花は民間事業者が提供。
出席者11人(ボランティア
市民、事業者、観光協会職
員、市職員)。

約2ヵ月後、
2007年8月5日撮影→



- ・2007年7月4日 本プロジェクトに賛同した市民団体が「あいロードプロジェクト協議会」を立ち上げる。

あいロードプロジェクト協議会がブログ(<http://plaza.rakuten.co.jp/iroadproject/>)を開設。

- ・2007年8月1日 藤女子大学にて「浜益新モニュメントの愛称審査会」を開催。



←出席者32人(学生11人、浜益区内観光事業者、区内
主要団体、モニュメント寄贈者、観光協会職員、市職員)。愛
称が投票により「Lovers' Ocean(ラバーズ・オーシャン/恋人
たちの海)」に決定。

- ・2007年8月8日 石狩ゆかりのダンスボーカルユニット「Let's」があいロードのテーマソングを発表。

曲名: LOVERS' SANCTUARY

プロモーションビデオの撮影は厚田公園展望台)で行われた。

歌詞には、
「あい風のにって」
「ラブプレートに刻む 大切な言葉」
「空がオレンジに 色を変えてゆく」

など、厚田公園展望台を連想させるフ
レーズが



- ・2007年8月10日 浜益新モニュメント「ラバーズ・オーシャン」除幕式開催



寄贈者は「有限会社 三愛」
デザインは藤女子大学の学生



セレモニー司会は藤女子大
学の学生が担当



石狩湾漁業協同組合浜
益地区青年部が除幕式
後の懇親会を開催

8月10日「ハートの
日」に開催。

日本海の眺望が
美しい「ふるさと公
園」に設置。

出席者約60人。

・2007年9月26日 あいロードプロジェクト協議会、民間事業者、市が連携し、石狩初の海外ロケ隊を誘致。



厚田公園展望台を中心にデートコースを紹介する番組制作に協力。
(番組名:「GOGO JAPAN」、制作者:台湾のTV局「台湾民視」)

・2007年10月 社団法人北海道観光連盟が実施する誘客促進事業「旅のフォトラリー 秋冬ポイント」に「ラバーズオーシャン」をノミネート、道内65ヶ所のフォトラリーポイントのひとつとして選定される。

・2007年10月7日、8日 藤女子大学の学校祭「藤花祭」で同大人間生活学部人間生活学科3年生があいロードプロジェクトの取り組みを紹介。



厚田公園展望台を中心とした観光パネル展、あいロードにちなんだ特産品販売、手造り缶詰作り体験などを実施。

市内の3つの菓子店と連携し、厚田公園展望台にちなんだスイーツ企画の構想についても発表。

・2007年12月6日 クリスマス企画として、「ディナーの前に石狩で夕日を見よう」をキャッチフレーズに誘客キャンペーンを実施。

ポスターを作製し、JR札幌駅・地下鉄麻生駅等に掲示。12月11日～24日まで。

・2007年12月20日～22日 厚田公園展望台で初めてとなるライトアップ実施

・2007年12月22日 厚田区・浜益区で1日限りのクリスマスイベント実施



←
＜厚田区＞ラブコメント公開&缶詰づくり体験、花火打ち上げ
＜浜益区＞ホットドリンクサービス&記念写真プレゼント

・2008年6月27日 市内の3軒の菓子店、藤女子大学、市が連携し、厚田公園展望台をシンボルにしたスイーツを開発、発売

藤女子大学の学生がプロデュースし、菓子店が製作。パッケージやケーキの上に乗せるタグのデザインは学生によるもの。ラバース・オーシャンの台座の四つ葉のクローバーの4つの葉に刻まれた言葉【Love(愛)、Hope(希望)、Luck(幸運)、Faith(信頼)】がテーマの4種類のスイーツ。



・2008年8月13日、14日
桂由美さんが石狩市を訪問

桂さんがプロデュースしており、全国に64カ所（平成20年7月1日現在）ある「恋人の聖地」の中でも地域における取り組みが特に活発ということで実現。プロジェクトメンバーの藤女子大学の学生との懇談も行った。



・2008年8月24日
市内イベントでスイーツをPR、限定販売



現在進行中の取り組み

2008年08月 石狩市企画経済部商工労働観光課

■カップルメニューの開発

市が、市内飲食店などに厚田公園展望台（恋人の聖地）にちなんだメニューの開発を呼びかけ、現在市内の20店がメニュー化し誘客活動を展開中。

The image shows two pages of a menu titled 'ishikari airoad project カップルメニュー'. The left page features items like 'ハンバーグパネ' (Hamburger Pan), 'ラブズオーシャン' (Love's Ocean), and 'あいロードセット'. The right page features 'オンリー牛&LOVEラム', '恋人の聖地 DE ランチ', and 'サクラクリームゼンダイ'. Each item is accompanied by a photo of the dish and a brief description.



↑【メニュー例】ステーキハウス
ノースヒル(石狩市生振39-2)

「Wいしかりバーガー+i」(ダブル
いしかりバーガープラスアイ)

いしかりバーガー2個(統一バーガー
とオリジナルの「ローストビーフバー
ガー」)と
エビフライ2本、そしてカニ・エビ・ホタ
テの甲羅焼きでハート型を形作って
います。

ドリンク2つと、店内に用意された「ラ
バズオーシャン」の写真を背景に
して撮影してくれる来店記念写真の
プレゼントがセットで、1,800円。

The image shows two pages of a menu titled 'ishikari airoad project カップルメニュー'. The left page features items like 'ラブズオーシャン', 'いしかりのバベック生炒し', and 'ラブサマーモンコロッケ'. The right page features 'ハーフセットランチ', 'Wいしかりバーガー+i', and '二人のパーティセット'. Each item is accompanied by a photo of the dish and a brief description.

■コミュニティFMラジオを活用した情報発信

毎週金曜16:00～17:00の地域FMレギュラー番組「iロードマスター」で、市観光担当職員と藤女子大学の学生が、厚田公園展
望台の魅力をPRするとともに、あいロード(国道231号)沿線の飲食店や観光スポットを取材し、情報発信中。

■ドライブマップの製作

あいロードプロジェクト協議会が、デート用のマップ「あいロードドライブマップ」を製作予定。

厚田公園展望台 紹介記事

2008年08月 石狩市企画経済部商工労働観光課



↑ 2006年8月11日 北海道新聞朝刊 / 「恋人の聖地」認定

↓ 2006年9月1日 北海道新聞朝刊 / 除幕式

2954号(日刊)

北海道新聞

2006年
9月1日 金

発行所
北海道新聞社
〒060-6711
札幌市中央区大通西3丁目6
電話 011-221-2111
読者センター
電話 011-210-5888
ホームページ
www.hokkaido-np.co.jp
© 北海道新聞社 2006

中道リース

元気からはじめます。

主な記事



「恋人の聖地」碑
石狩の公園に
愛を誓い合うのにふさわしい恋人の聖地に、石狩市の厚田公園展望台が道内で初めて認定され、9月1日、モニュメントの除幕式が行われた。

34

北海道新聞

「恋人の聖地」100選に

【石狩】愛を誓い合い、プロポーズするのにふさわしい観光スポットを力所を認定する「恋人の聖地」プロジェクトで、石狩市厚田区の厚田公園展望台が道内の「聖地」に認定され、三十一日、モニュメントの除幕式が行われた。

同展望台は日本橋を一望できる厚田スキー場の頂上にある。認定を受け、同市内の石狩市ライオンズクラブが寄贈した石狩のモニュメントや、舞いの鐘が設置された。この日は十時に船を待たせた札幌市の民

石狩・厚田公園展望台

野瀬さん(左)と堀田美江さん(右)が除幕式に臨む。出陣者の祝福を受ける。

展望台には、愛を誓い合う恋人たちを祝福する「恋人の聖地」100選に、石狩市厚田区の厚田公園展望台が道内の「聖地」に認定され、三十一日、モニュメントの除幕式が行われた。

同展望台は日本橋を一望できる厚田スキー場の頂上にある。認定を受け、同市内の石狩市ライオンズクラブが寄贈した石狩のモニュメントや、舞いの鐘が設置された。この日は十時に船を待たせた札幌市の民



モニュメントの除幕式

↓ 2006年10月20日 じゃらん 北海道発 / デートスポットとして紹介

夕景&夜景

夕景、夜景の絶景を堪能できる。恋人の聖地として認定された厚田公園展望台。夕景、夜景の絶景を堪能できる。恋人の聖地として認定された厚田公園展望台。

恋人の聖地

恋人の聖地として認定された厚田公園展望台。夕景、夜景の絶景を堪能できる。恋人の聖地として認定された厚田公園展望台。

この観望所

この観望所は、恋人の聖地として認定された厚田公園展望台。夕景、夜景の絶景を堪能できる。恋人の聖地として認定された厚田公園展望台。

恋人の聖地

恋人の聖地として認定された厚田公園展望台。夕景、夜景の絶景を堪能できる。恋人の聖地として認定された厚田公園展望台。

厚田公園展望台 紹介記事

2008年08月 石狩市企画経済部商工労働観光課



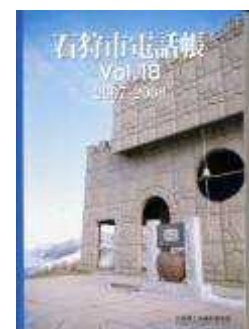
↑ 2007年4月 じゃらん 北海道発 / 北海道を代表するデートスポットとして掲載

← 2007年1月10日 北海道新聞朝刊 / まちのイメージ新

← 2007年4月25日 北海道新聞朝刊 / あいロードプロジェクト始動



↑ 2007年2月 石狩市発行 「暮らしの便利帳」の表紙に (全市民に配布)



↑ 2007年5月 石狩商工会議所青年部発行 「石狩市電話帳」の表紙に (全市民に配布)

厚田公園展望台 紹介記事

2008年08月 石狩市企画経済部商工労働観光課



← 2008年2月12日発売
雑誌「北海道ウォーカー」
あいロードドライブ特集
カラー4ページ

藤女子大学の学生が厚田公園展望台にちなんだ市内のみどころを紹介する内容になっている。



← 2008年4月15日発売
雑誌「2009まっぴる ベストドライブ北海道」



← 北海道全域の代表的な
観光スポットとして掲載
されている

厚田公園展望台 参考資料

2008年08月 石狩市企画経済部商工労働観光課

石狩市観光振興計画

「石狩の宝発掘宣言」



平成19年3月
経済部商工労働観光課

2007年3月 石狩市策定「石狩市観光振興計画」抜粋

計画書本文は石狩市ホームページに掲載されています。
<http://www.city.ishikari.hokkaido.jp/sightseeing/syoutokour05011.html>

↓「恋人の聖地プロジェクト」は本計画の中で「重点プロジェクト」に位置付けられています。

第3章——計画の具体的施策

1. 重点プロジェクト

1「地域個性を生かした観光」で潤う

重点 プロジェクト 2

永遠の愛誓う観光のメッカに
厚田公園展望台「恋人の聖地」プロジェクト

ブライダルデザイナー桂由美氏を中心となり、全国で展開している「恋人の聖地」プロジェクト。平成18年7月に「恋人の聖地・道内第1号」として認定された厚田公園展望台を活用し、若い世代に向けた誘客事業を実施します。



展開事業

Olshikari あいロードプロジェクト

内容 厚田公園展望台「恋人の聖地」をプロジェクトの象徴として、若い恋人たちをターゲットに、「I」（市名の頭文字）、「あい風」（厚田区で古くから言われる、幸せを運ぶ海からの風）、「愛冠岬」（浜益区昆紗別の海岸にある岬）の3つの「あい」を基に、「オール石狩」で「あい」あふれる魅力的なおもてなしメニューを多数提供します。

実施方法：おもてなし可能な施設・店舗の積極的な紹介（チラシ、ホームページ、メディアへの情報発信など）

・グッズ販売体制の整備

エリア：全市

推進主体：観光協会、商工会議所、商工会、羅女子大学（人間生活学部）、石狩ライオンズクラブ、サンクチュアリプロジェクト、観光事業者、地域住民、市

〇誘客イベントの開催

内容：Olshikari あいロードプロジェクトと連携し、各種誘客イベントを展開します。

【例】＜夏期＞既存イベントに合わせた集客イベントの実施

＜冬期＞クリスマスイベント、キャンドルナイトなど

エリア：全市

推進主体：観光協会、商工会議所、商工会、羅女子大学（人間生活学部）、石狩ライオンズクラブ、サンクチュアリプロジェクト、観光事業者、地域住民、市

プロジェクト の背景

平成18年7月に「恋人の聖地・道内第1号」として認定された「厚田公園展望台『恋人の聖地』」は、メディアでも大きく取り上げられたこともあって、多くの観光客が訪れています。「海水浴や灯台の石狩」「恋」「愛」といった新たなイメージを吹き込み、本市の観光振興に大きく寄与しています。認定を機に、地元飲食店による「恋人の聖地」にちなんだカップルメニューの開発提供、地元企業は同展望台にちなんだ商品を開発し、大ヒットさせるなど、同展望台がもたらす経済波及効果は絶大なものがあります。このブームを継続させるために、引き続き新たな観光施策の展開が極めて重要となっています。